



2021.12.21 発行

9年文化委員から「おすすめの本」の紹介!



①の「ガラスの壁のむこうがわ」——
主人公の由香、保育園のときから見える「ガラスの豆」
このガラスの豆は、由香が家族や友達と言っている
ときに落ちてきて由香の願いなどにあたる。
最後には、このガラスの豆は消えるのですが、
いったいなぜこのガラスの豆が由香が友達や家族と
言っていると落ちてくるのか、このガラスの豆の正体は
なんだったのか。気になる方はぜひ読んでみてください!!

～妖怪マンガで楽しい古典～
猫又!猫又は徒然草に出て来る
妖怪の猫で知られています。

このような情報の他にも、さまざま
な妖怪や古典も、つめこまれている
上にマンガなので「小説が苦手な人
でも読みやすく古典の知識も頭に入る
ことができます。」



52ヘルツのクジラたち

田中田そのこ

自分の人生を家族に搾取されてきた女性、貴湖と、母に
虐待され「ムシ」と呼ばれていた少年の物語。52ヘルツの
クジラとは、他のクジラが聞きとれない高い周波数で
鳴く、世界で1頭だけのクジラのことです。そのため、世界で
1番孤独だと言われています。貴湖と少年の52ヘルツ
の声は、誰かに届くのでしょうか。

ブッダの本

皆さんはブッダという人を知っていますか? 名前は知っている人
も多いと思います。ブッダは、ずっと昔に、インド北部で仏教
を始めた人で、今回紹介する本たちはそんなブッダの人生
や言葉について書かれています。

「心の探究者ブッダ」...新書サイズで読みやすいです。

「こどもブッダのこころ」...絵本サイズ、小説が苦手な人ドーン!

「ブッダ」...手塚治虫のマンガです。天上天下唯我独尊。

12/16 ~ 1/21 まで冬休み用の図書貸し出し期間です。
2冊借りられます!

12/23 (木) 終学活後、臨時開館を行います!!
ぜひ借りに来てくださーい!!

